



ゼリア新薬  
ZERIA



# ゼリア新薬工業株式会社

## 2010年度(2011年3月期) 2Q決算説明会

— 証券コード4559 —

2010年11月29日

# 目次

## I. 2010年度(2011年3月期)2Qの業績

- I-1 2010年度 第2Q決算の概要(連結)
- I-2 財務及びキャッシュフローの状況(連結)
- I-3-① 2010年度 通期業績予想(連結)
- I-3-② 2010年度 売上予想(連結)①
- I-3-③ 2010年度 売上予想(連結)②
- I-3-④ 2010年度 利益予想(連結)

## II. 2010年度(2011年3月期)2Qのポイントと今後の取組み

- II-1-① ティロツツの業績が通期で寄与
- II-1-② 順調に拡大する自社販売網
- II-1-③ 自販体制とアサコールの売上推移
- II-2 アサコールを医療用医薬品事業の柱に
- II-3-① 「Z-338」の国内製造販売承認申請
- II-3-② 機能性ディスペプシアと「Z-338」の今後の展望
- II-4 コンドロイチン売上高、2010年度は90億円を計画
- II-5 バイオフィック・エスピアウを子会社化
- II-6 ヘパリーゼを第2のナショナルブランドへ

## III. 新薬パイプラインの状況



ゼリア新薬

Z E R I A

# I. 2010年度(2011年3月期)2Qの業績

# I-1 2010年度 第2Q決算の概要(連結)

■ 売上高は2.1%の増収、営業利益は93.3%の増益、当期純利益は105.9%増益

(単位:百万円)

	2009年度 第2Q累計		2010年度 第2Q累計		
		売上比		売上比	前年伸率
売上高	24,272	100.0%	24,786	100.0%	2.1%
売上総利益	12,982	53.5%	15,497	62.5%	19.4%
販売管理費	12,028	49.6%	13,654	55.1%	13.5%
営業利益	953	3.9%	1,843	7.4%	93.3%
経常利益	968	4.0%	1,854	7.5%	91.5%
当期純利益	578	2.4%	1,190	4.8%	105.9%
研究開発費	2,436	10.0%	2,751	11.1%	12.9%
海外売上高	29	0.1%	2,998	12.1%	—

## 1-2 財務及びキャッシュフローの状況(連結)

### ■ 財務の状況

(単位:百万円)

	2009年度末累計	2010年度 2Q累計	増減
総 資 産	70,971	73,631	2,660
純 資 産	27,995	28,111	116
自己資本比率	39.4%	38.0%	-1.4%
一株当たり純資産	676.77円	676.81円	0.04円

### ■ キャッシュフローの状況

(単位:百万円)

	2009年度 2Q累計	2010年度 2Q累計	増減
営業活動によるCF	1,934	2,076	142
投資活動によるCF	△12,693	△5,039	7,654
財務活動によるCF	11,466	3,802	△7,664
換 算 差 額	-	△119	△119
現金等増減額	708	719	11
現金等期末残高	3,378	4,161	783

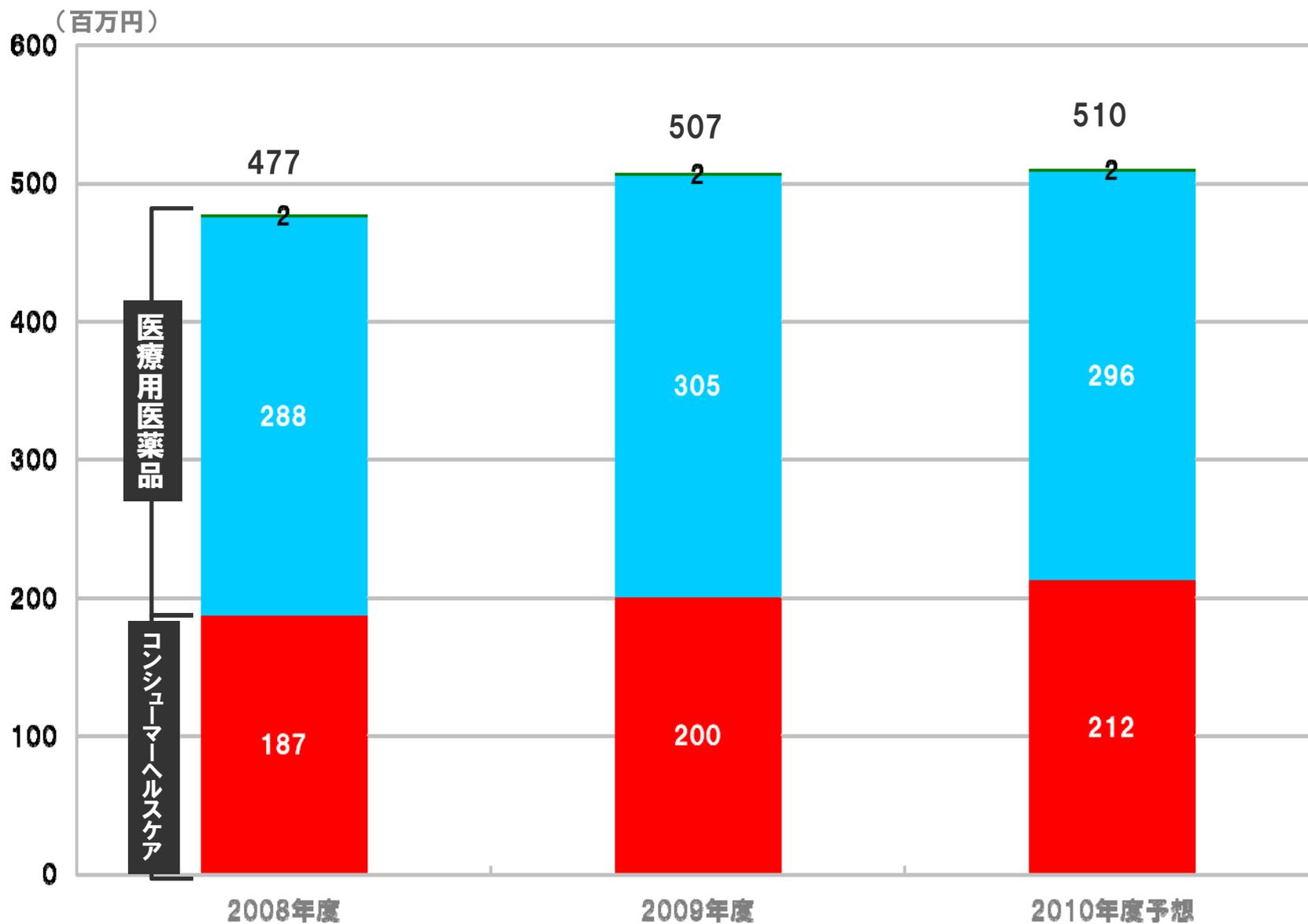
# I-3-① 2010年度 通期業績予想(連結)

## ■ 利益予想、配当予想を上方修正

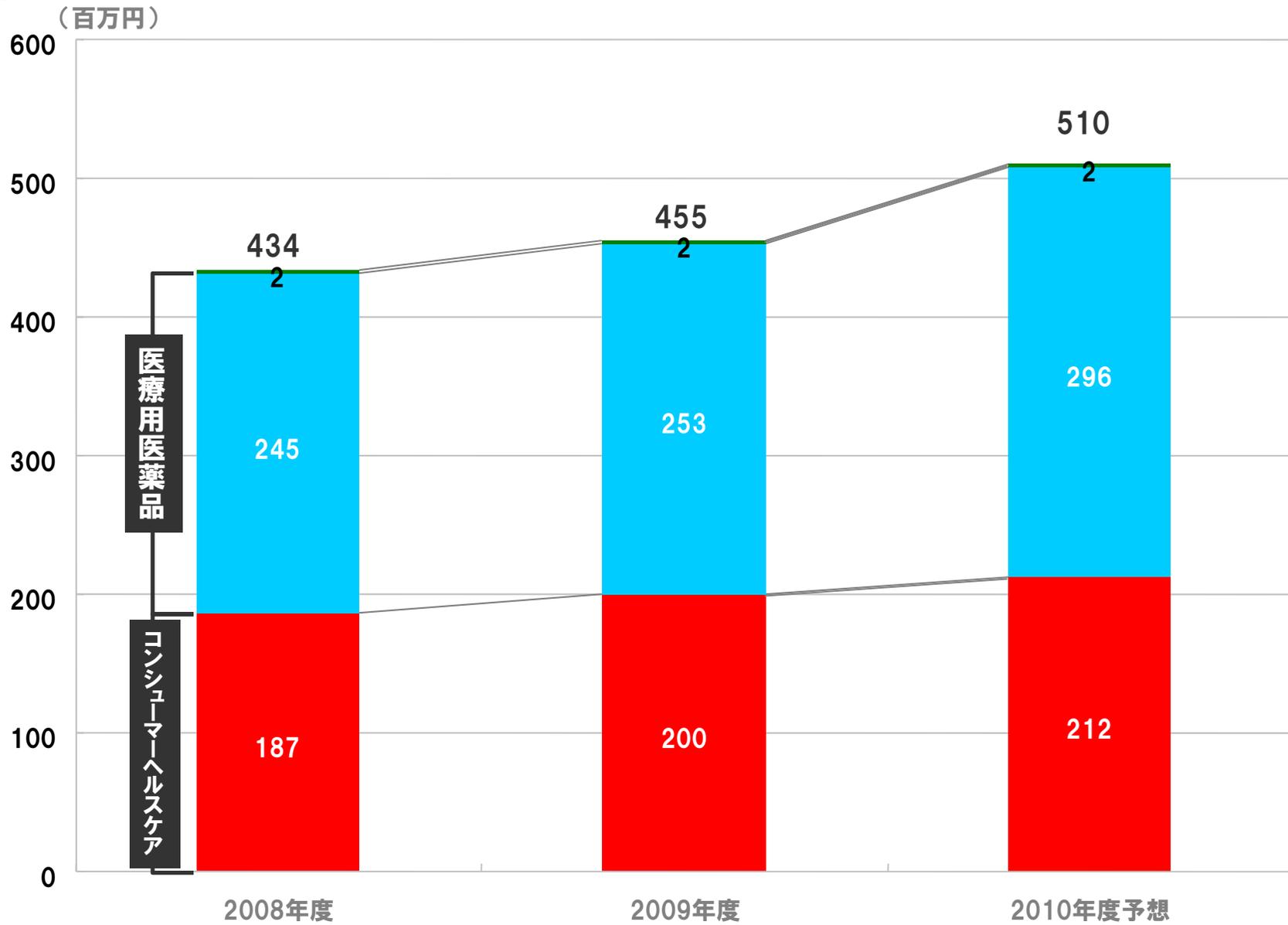
(単位:百万円)

	2009年度 実績		2010年度 通期業績予想			
		売上比	2Q修正	売上比	前年伸率	期初予想
売上高	50,745	100.0%	51,000	100.0%	0.5%	54,000
営業利益	1,584	3.1%	2,900	5.7%	83.1%	2,600
経常利益	1,467	2.9%	2,800	5.5%	90.8%	2,500
当期純利益	1,001	2.0%	1,800	3.5%	79.7%	1,500
研究開発費	5,865	11.6%	6,500	12.7%	10.8%	6,500
海外売上高	1,096	2.2%	5,700	11.2%	420.1%	5,900
一株当たり配当	16円		18円			16~18円

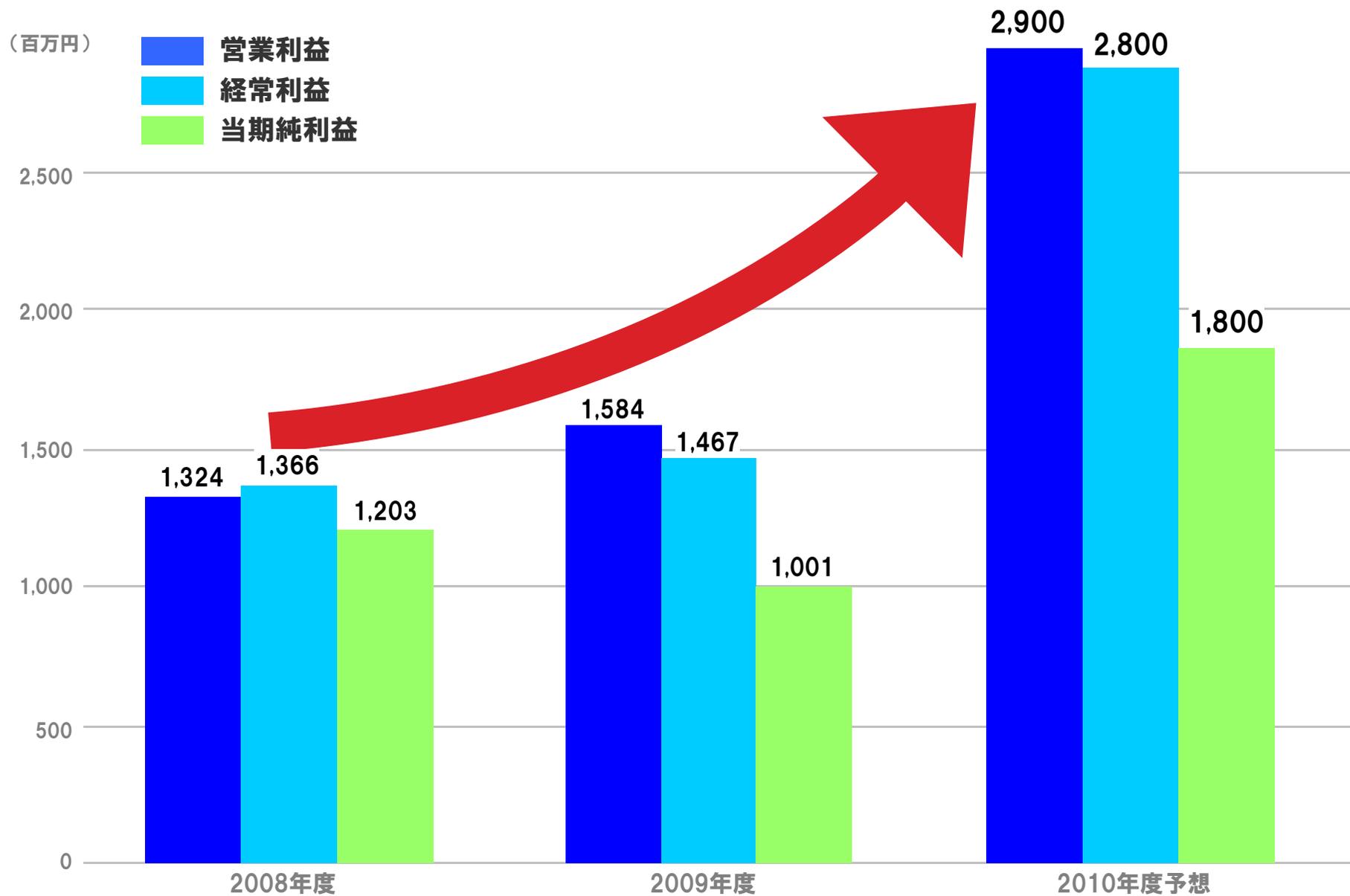
# I-3-② 2010年度 売上予想(連結)①



# I-3-③ 2010年度 売上予想(連結)②



# I-3-④ 2010年度 利益予想(連結)





ゼリア新薬

Z E R I A

## II. 2010年度(2011年3月期)2Qの ポイントと今後の取組み

## II 2010年度2Q:主要課題の状況と今後の取組み

1 ティロツツの業績

2 アサコールを医療用医薬品事業の柱に

3 「Z-338」の国内製造販売承認申請

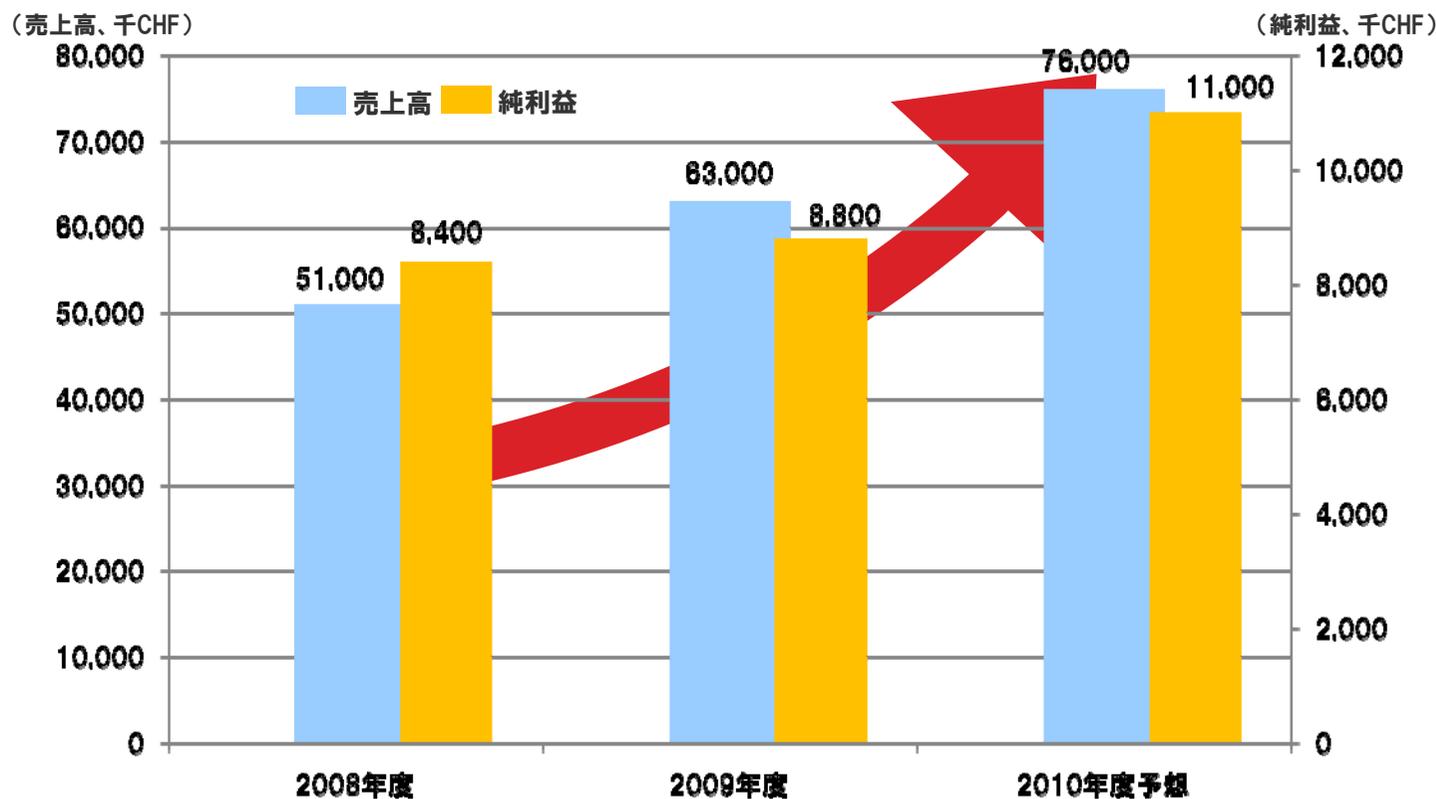
4 国内コンドロイチン製品の実績

5 バイオファック・エスビアウの子会社化

6 ヘパリーゼを第2のナショナルブランドへ

## II-1-① ティロツツの業績が通期で寄与

- 業績は順調、計画を上回る成長を続ける
- 2010年度2Q累計の寄与は、  
売上高30億円、純利益4.5億円、ゼリアグループ連結海外売上高比率は12.1%に



## II-1-② 順調に拡大する自社販売網

### ■ 自社販売網の拡大とともに、業績は急成長

- 前倒しで進む、自社販売網の拡大
- 世界トップシェアのアサコールを核に、ゼリアグループの海外展開を牽引

#### 2009.12月期までの実績

- アイルランド
- ノルディック5カ国  
(スウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランド、アイスランド)

#### 2010.12月期実績

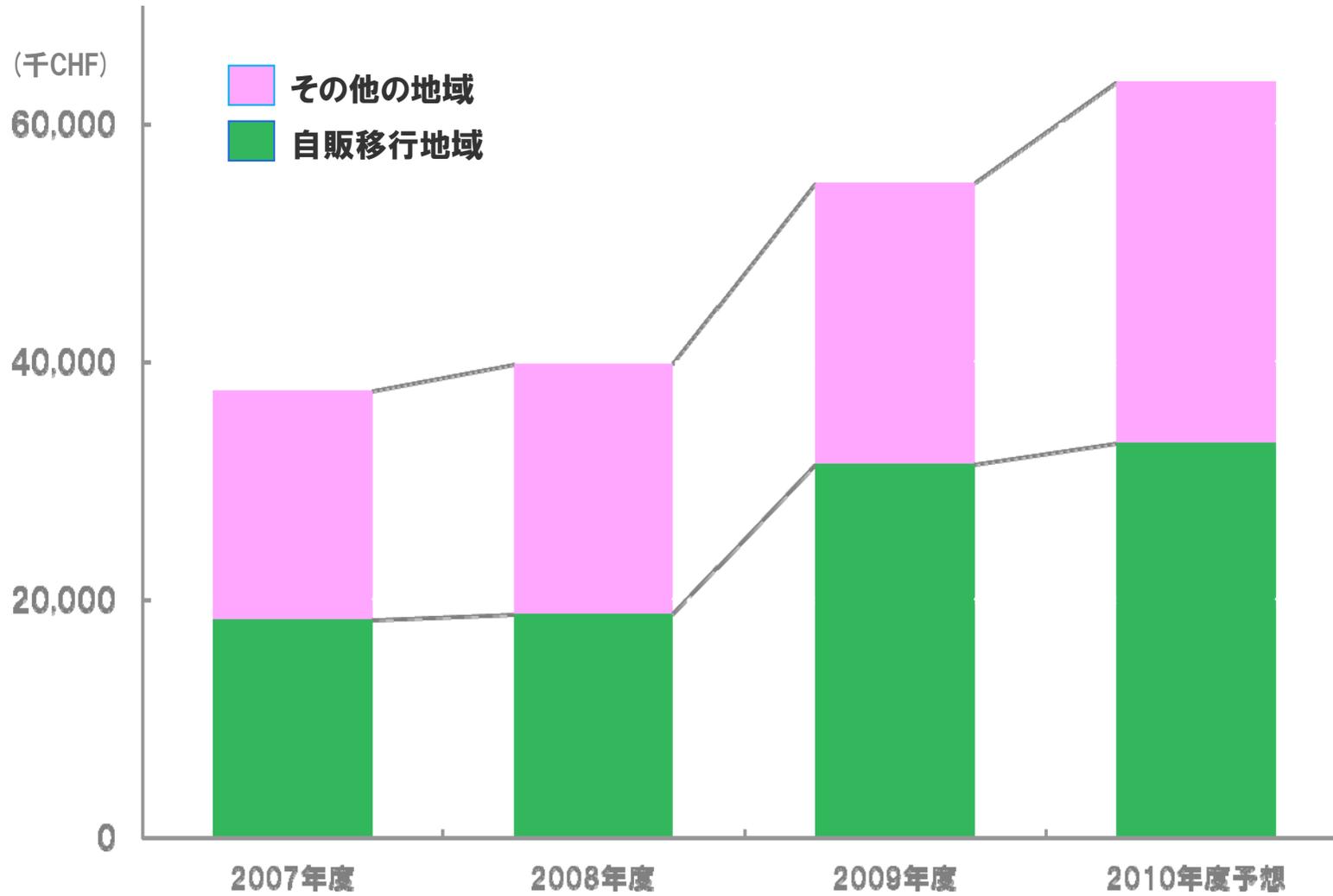
- チェコ
- バルト3国(リトアニア、ラトビア、エストニア)
- 英国

#### 2011.12月期以降

- 順次切り替えを検討



## II-1-③ 自販体制とアサコールの売上推移

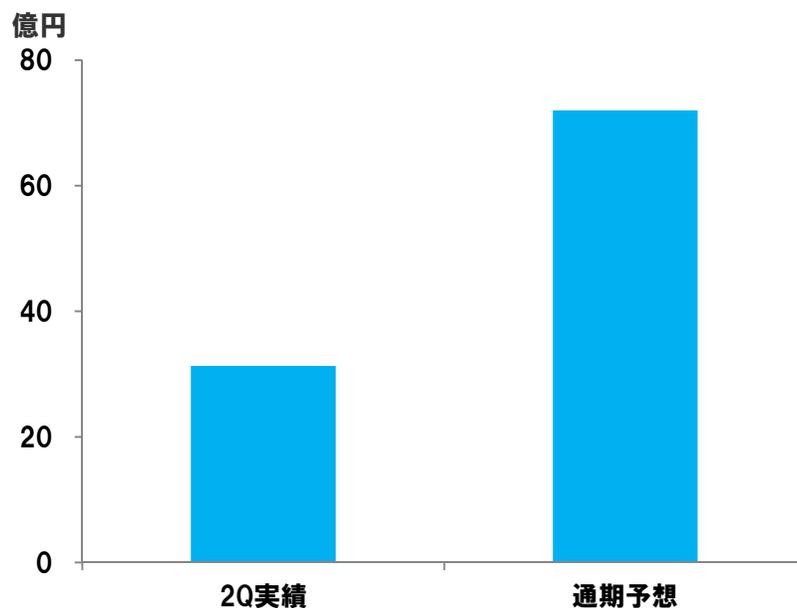


## II-2 アサコールを医療用医薬品事業の柱に

- 2011年1月 2週間処方制限の解除
- 早期に国内市場シェア50%の獲得を目指す



2010年度 アサコール売上高(連結)



【アサコール錠400mg】



## II-3-① 「Z-338」の国内製造販売承認申請

### ■ 世界展開が期待できる、自社オリジナル新薬

- アサコールと合わせ、グローバル展開の柱へ

### ■ 早期の発売を目指す

- 2010年9月29日申請

### ■ 海外での開発状況

- 米国フェーズII終了、欧州ではフェーズIIIの準備中。ライセンス先選定中

## II-3-② 機能性ディスぺプシアと「Z-338」の今後の展望

### ■ 機能性ディスぺプシア(FD)とは

#### ■ 症状

- 癌や潰瘍、炎症など明らかな原因がないにもかかわらず、上腹部消化器のさまざまな症状が出現する疾患
- 食後膨満感、早期満腹感、上腹部膨満感、胃痛

#### ■ 市場

- 日本国内で成人の1/4に症状が認められ、発現頻度の高い疾患
- 医療水準の向上により、症例が特定され、市場はさらに拡大する可能性

#### ■ 「Z-338」

- 2006年に制定された国際的な診断基準「ローマIII」にもとづく世界初の治療剤
- 「Z-338」が対象とする国内患者数は、1,300万人と推定

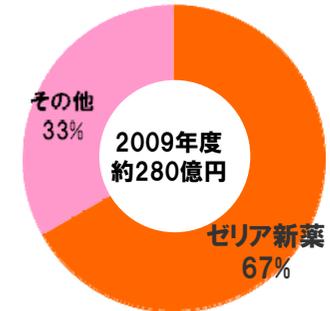
# II-4 コンドロイチン売上高、2010年度は90億円を計画

■ リーディングカンパニーとして市場を牽引

■ 早期に売上高100億円を目指す

—TVCM・新聞広告・インスタプロモーションによる  
プル型マーケティングを継続

関節痛内服薬の国内市場シェア



出所：調査会社調べ(店頭消化ベース)



## 【新聞広告「いいひざの日」】



11月13日は「いいひざの日」

ひざが健康だと人生がもっと楽しくなる

痛みが引いたらまずは介護を優先させて

痛みを解消するのは何物か

痛みが引いたらまずは介護を優先させて

ひざの健康は心から

この子の笑顔を見ると、ずっと元気でいなくなる

11月13日は「いいひざの日」

ゼリア新薬株式会社

### 【コンドロイチンZS錠】



### コンドロハイ900ゼリー [新発売]



## II-5 バイオフアック・エスビアウを子会社化

### ■ Biofac Esbjerg A/S(バイオフアック エスビアウ)

本社:	デンマーク
代表者:	Elio R. Loo
資本金:	1百万デンマーククローネ
売上高:	約20億円

医薬品原薬である「コンドロイチン硫酸ナトリウム」の製造・販売  
ゼリア新薬のメインの調達先であり、アメリカを初めてとして全世界に供給

### ■ ゼリア新薬は発行済み株式数の85%を取得し、子会社化

- 高品質コンドロイチンの原料を安定調達
- シナジーを追求し新たなコンドロイチンバルク事業の展開

【バイオフアック・エスビアウの工場】



## II-6 ヘパリーゼを第2のナショナルブランドへ

### ■ 2010年7月、TVCMを全国に拡大して放映

- 交通広告、新聞広告、WEB広告、店頭プロモーションなどのクロスメディア展開



### ■ 忘年会シーズンに焦点

- 最需要期に全国版TVCM第2弾

新ヘパリーゼドリンク



新ヘパリーゼプラス



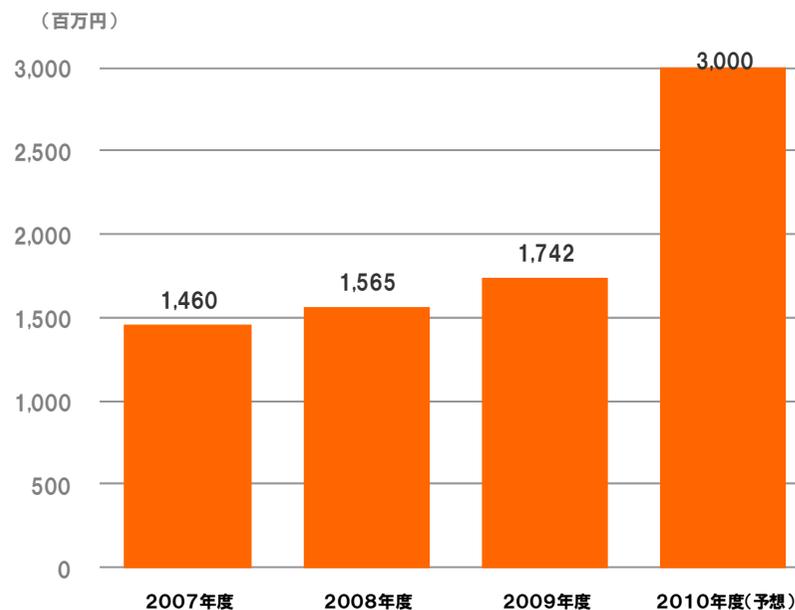
ヘパリーゼHi



ヘパリーゼキング



ヘパリーゼの売上高推移





ゼリア新薬

Z E R I A

## III. 新薬パイプラインの状況

# III 新薬パイプラインの状況

## 国内消化器系分野

開発番号	自社/導入	開発	開発段階	適応症	作用機序および特長	一般名
Z-209	導入 「ビジクリア」改良製剤	自社開発	申請中	大腸内視鏡前腸管洗浄	改良製剤	-
Z-338	自社オリジナル	共同開発 (アステラス製薬)	申請中	機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	アコチアミド
Z-103	導入 「プロマック」効能追加	自社開発	フェーズIII	味覚障害	亜鉛補充	ポラプレジンク
Z-208	導入	共同開発 (テムリック)	フェーズI/II	肝細胞癌	レチノイン酸RAR $\alpha$ 受容体作動作用	タミバロテン
Z-206	自社グループオリジナル 「アサコール」効能追加	共同開発 (協和発酵キリン)	フェーズII準備中	クローン病	pH依存型放出制御製剤	メサラジン

## 国内その他

開発番号	自社/導入	開発	開発段階	適応症	作用機序および特長	一般名
Z-100	自社オリジナル 「アンサー」効能追加	自社開発	フェーズIII 追加試験	子宮頸癌	免疫調節作用	-
Z-521	自社オリジナル 未承認薬支援対象	自社開発	フェーズIII	低リン血症性くる病	リン酸補充	-
Z-207	導入	自社開発	フェーズII	アレルギー性鼻炎	粘膜組織凝固・収縮作用 エタノール・ステロイド配合剤	-

## 海外

開発番号	自社/導入	開発	開発段階	適応症	作用機序および特長	一般名
Z-103	導入 プロマック	導出 (SK Chemicals)	承認(韓国)	胃炎・胃潰瘍	胃粘膜保護作用	ポラプレジンク
Z-206	自社グループオリジナル 「アサコール」	共同開発 (Tillotts Pharma)	フェーズIII(中国)	潰瘍性大腸炎	pH 依存型放出調整製剤	メサラジン
Z-338	自社オリジナル	自社開発	フェーズIII準備中(欧州)	機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	アコチアミド
Z-338	自社オリジナル	自社開発	フェーズII終了(北米)	機能性ディスペプシア	上部消化管運動改善作用	アコチアミド
Z-360	自社オリジナル	自社開発	フェーズII 準備中(欧州)	膵臓癌	ガストリンCOK <sub>2</sub> 受容体拮抗作用	-

\*    は、2009年度(2010年3月期)決算説明会時よりステージアップしたものです。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

**お問合せ先: 広報部 森山まで**  
**Tel. 03-3661-1039 Fax. 03-3663-4203**